(3)一宮北中学校の教育(教育構造図)

◆兵庫県　指導の重点
『「絆」を深め、「在りたい未来」を
創造する力の育成』
◆宍粟の教育
『夢と自信を持ち　魅力あふれる
宍粟の明日を担う人づくり』

一宮北小中一貫教育「めざすこども像」
夢と自信をもち　こころ豊かで　自立する　一北っ子
～ふるさとから学び、ふるさとを愛する子ども～

一　校　訓　一
天 祐 自 助

学　校　教　育　目　標
夢と自信をもち自分の道を切り拓くこころ豊かな北中生徒の育成

―　経営の基本　―
(1)小学校教育から９年間の連続した学びのある学校をめざす
(2)人権教育・道徳教育・特別支援教育の推進により人権意識の高い学校をめざす
(3)学校・家庭・地域社会と連携した地域総がかりの安全で安心な学校を創造する
(4)地域に信頼される学校、開かれた学校を創造する
(5)生徒会スローガン「　繋げる笑顔　輝く一北　」を中心に夢を持ち挑戦する生徒を育む

《めざす学校像》
安全・安心で社会の変化に対応する学校

- 主体的でかつ仲間とともに９年間の連続した豊かな学びのある学校
- 自他を大切にし、多様な価値観や意見を認め合う学校
- 人生 100 年時代を生き抜くたくましい精神力と体力を育む学校
- 生徒・保護者・地域から信頼される安心・安全な学校
- 職員が信頼し支え合い、達成感を感じ合える学校

《めざす生徒像》
自ら考え、行動する生徒

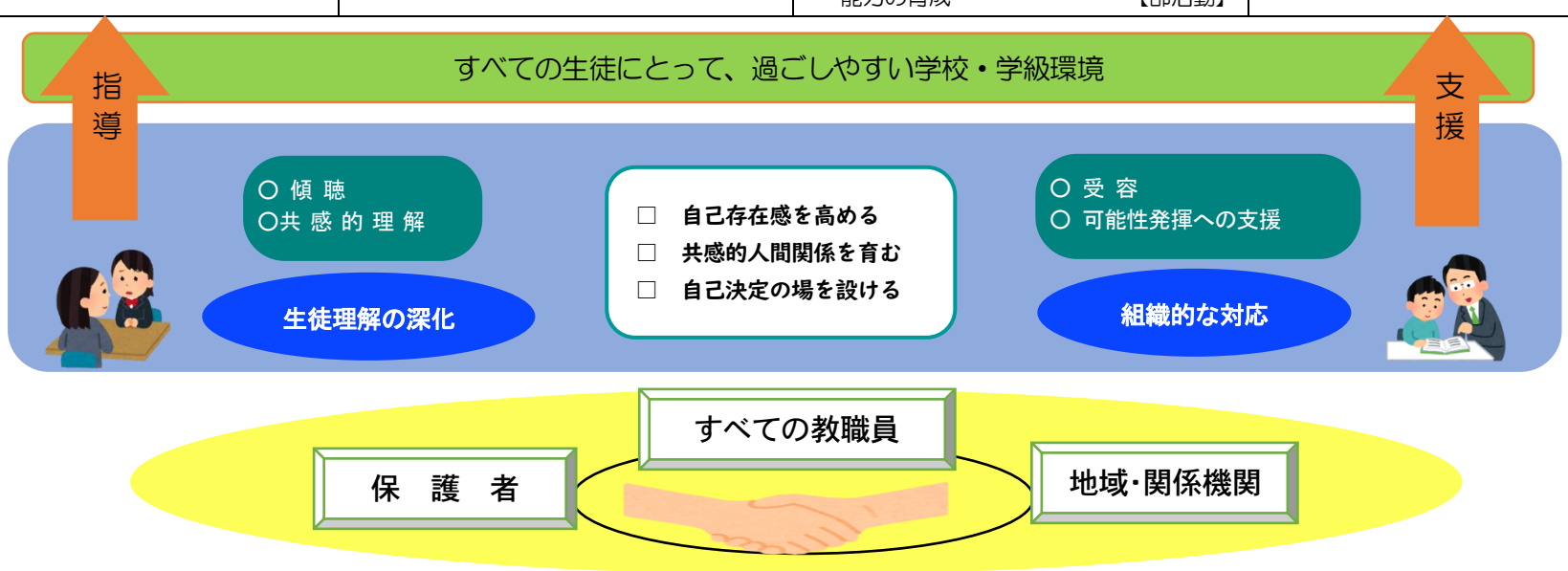
- 夢をもち、失敗を恐れず挑戦する生徒
- 自分も他の人も大切にし、良さを認め合う生徒
- 精神面・体力面ともに元気でたくましい生徒
- 人との関わりの中から学び、ふるさとを愛する生徒
- 主体的に学び、自分の考えを表現する生徒

《めざす教職員像》
生徒一人一人を大切にする
人権感覚豊かな教職員

- 目標・情熱をもち、生徒に夢を語る教職員
- 誠実を胸に刻み、生徒の自立を助ける教職員
- 生徒の９年間の成長を支える教職員
- 教育の専門家としての指導力や資質能力を高めるため自ら学び研修に努める教職員
- 人とのふれあいを広く地域に求め、幅広い体験を通して視野や考えを広げる教職員

《本年度重点目標》
自ら考え行動し　ともに認め　高め合う自立する人づくり
～ 挑戦　信頼する仲間とともに～

- 一宮北小中一貫教育の推進
- 確かな学力を定着させる教育の推進
- 健やかな心と体を育む教育の推進
- 人権が大切にされる教育の推進
- 一人一人の成長・発達を支える組織的な生徒指導の推進
- 夢をもち自分の将来を思い描ける教育の推進

〈 教　育　課　程 〉

― 教科指導 ―	― 道徳教育 ―	― 特別活動 ―	― 総合的な学習の時間 ―
◆基礎的・基本的な知識及び技能の習得と、課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度の育成及び個性を生かし多様な人々との協働性を促す教育の充実 (1)９年間の連続した学びのできる学習規律・学習方法を使った、主体的・対話的で深い学びのある授業の創造とその工夫改善 (2)ユニバーサルデザインの学習環境と個別の配慮のある指導の充実 (3)健康安全の保持増進と心身ともにたくましい生徒の育成 (4)小中及び地域・家庭と連携した読書活動の推進とＩＣＴ機器を活用した問題解決能力・表現力の育成 (5)家庭と連携した家庭学習習慣の確立	**◆人間としての生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性の涵養** (1)「特別の教科道徳」を要とした学校教育活動全体での道徳教育の推進 (2)自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、生き方について考えを深める道徳授業の推進 (3)人間尊重の精神の徹底と人権教育の推進 (4)兵庫型「体験教育」等を通した自尊感情及び道徳性の涵養と、家庭や地域社会と連携した道徳的実践の充実 (5)生命の大切さを実感させ、生きることへの積極的な姿勢を培い、温かい思いやりに満ちた人間関係の構築	**◆集団や社会の形成者としての見方、考え方を働かせ、集団や自己の生活上の課題を解決することを通した、資質・能力の育成** (1)学校生活の課題解決のため合意形成を図ったり、自己の課題解決や将来の生き方を描くための意志決定をしたりすることのできる力の育成及び、一人一人のキャリア形成と自己実現をめざすキャリア教育の充実　【学級活動】 (2)生徒会活動を通し、異年齢の生徒で協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度の育成　【生徒会活動】 (3)全校または学年の生徒で協力し、体験的な活動を通した所属感や連帯感の深化と公共の精神の育成　【学校行事】 (4)部活動を通した集団での人間関係調整能力の育成　【部活動】	**◆探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を通して、より良く課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成** (1)「多様な性」の学びをとおして、自他を大切にし、様々な偏見や不合理に気づき行動する力の育成 (2)ふるさとの自然や歴史、先人の知恵を活かす学びをとおして、ふるさと宍粟・一宮を大切にする心の醸成 (3)自分の良さを見つけ、夢や希望をもって、将来の生き方や生活を考える学びをとおして、力強く歩み続ける力の育成 (4)差別の解消と共生社会の実現に向けた人権・福祉教育の推進 (5)体験活動やボランティア活動等、地域に密着した教育の創造及びその推進